

# いのちの言の葉2012

富山県教育委員会平成24年度いのちの教育総合支援事業

## 「輝かせよう！自分の生き方」

射水市立放生津小学校  
平成24年11月9日実施

氷見市立朝日丘小学校(平成24年11月26日)でも、いのちの授業をされました。

### 【授業の概要】

- 1 いのちの先生のお話  
病気の体験  
手術後自分の生き方  
挑戦することの大切さ

(児童) 太田さんは、大変な手術をされたのにくじけずにいつも前向きに過ごしておられます。私も何事にもあきらめず一生懸命にしていきたいと強く感じました。「生きている」ということを忘れずに毎日を大切にしていきたいです。

(母より) 「命の授業」はとても貴重な経験でしたね。これからも太田さんのお話を思い出して命に感謝し、「生きている」ことの幸せを感じてください。少くとも困難なことがあっても一緒に乗り越えていきましょうね。

### 【いのちの先生】

太田 友恵先生

- ・世界移植者スポーツ大会金メダリスト  
水泳指導員

(児童) 太田さんは、若い時に劇症肝炎という病気になったそうです。その時のつらさや苦しきなどいろいろなことが伝わってきて、今、スポーツや勉強ができることが当たり前ではないと分かりました。だから私も、太田さんのように何に対しても逃げずに立ち向かっていくので、これからもよろしくお願いします。

(母より) 普通に過ごせることに幸せを感じ、強い心をもって頑張ってください。また、一人ではできないこともたくさんあります。感謝の気持ちを忘れずに、人とのつながりも大切にしてください。



(児童) 太田さんのお話で心に残ったのが「やりたくないけどがんばるのがいい」です。やりたくないことをがんばることが自分の人生を変えることになると思います。やりたくない気持ちに負けません。自分自身を高めていきます。

(母より) 子どもだけでなく大人もやりたくない気持ちが時々あります。その時に「何のために」とか「それをやらないとだれかが困る」と考えると気持ちが変わって、やりたくない気持ちが自然になくなります。私も〇〇ちゃんもがんばりましょう。